

福島県学生がん予防サポーター養成セミナー事業
桜の聖母短期大学向けがん出前講義レポート

日時：2018年11月6日 13:00~14:30

場所：桜の聖母短期大学キャンパス マルグリット館5階大講義室

対象：桜の聖母短期大学1年生 80~100名

講師：福島県立医科大学乳腺外科学講座 主任教授 大竹徹

主催：福島県保健福祉部健康増進課

協力：公立大学法人福島県立医科大学

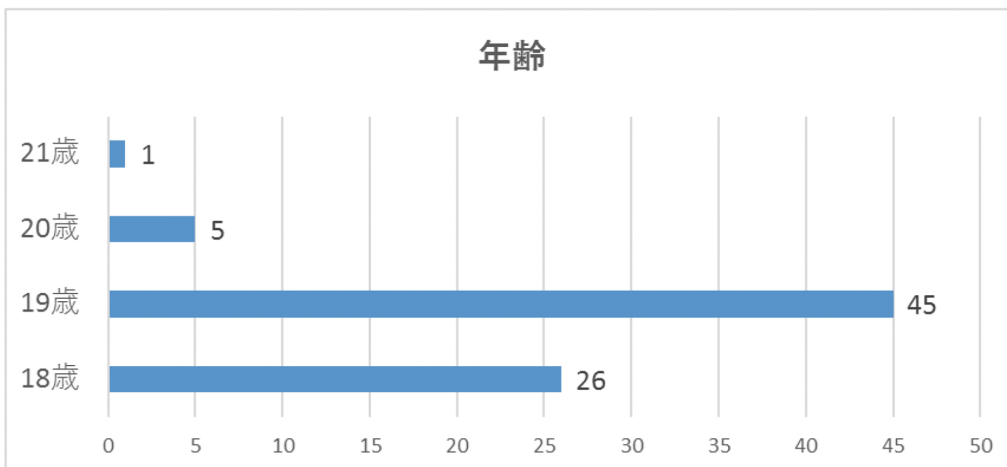
■参加者数

77名

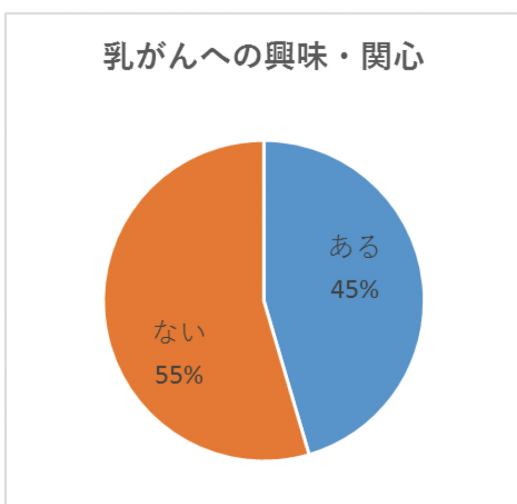
■アンケート結果

1 回答数 77

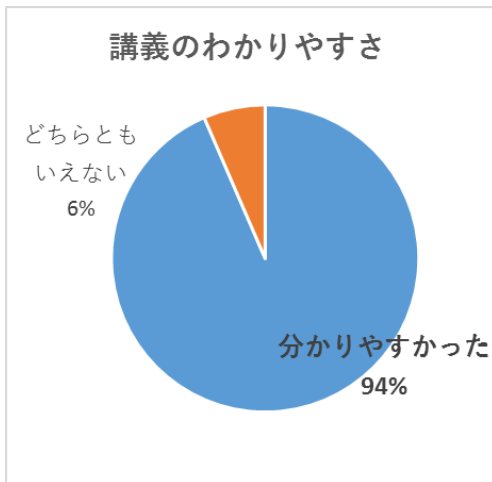
2 年齢



3 これまで乳がんについて興味・関心を持ったり考えたりしたことはありますか？



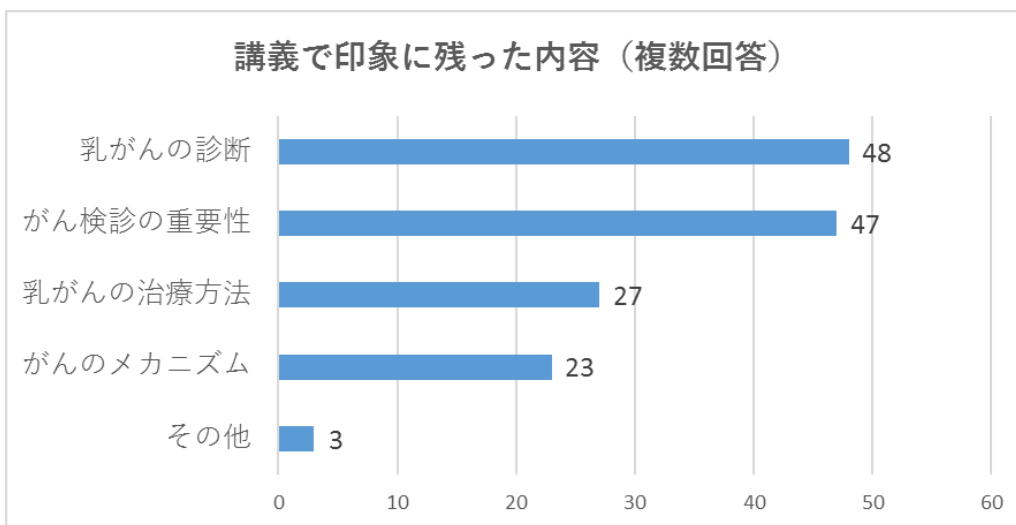
4 講義は分かりやすかったですか？



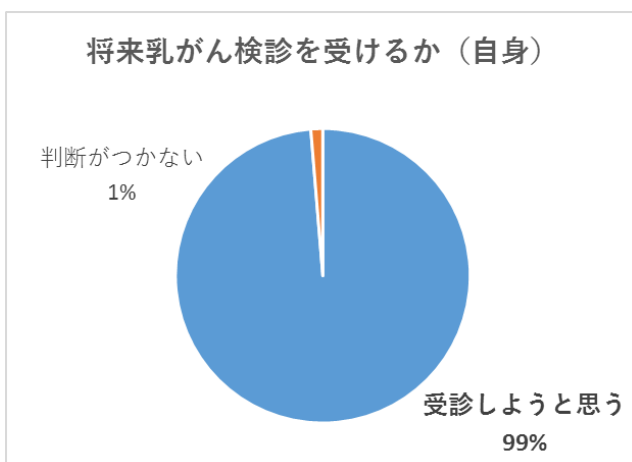
「どちらともいえない」と回答した方
 分かりやすい講義のために何を改善するのが良いか

- ・ 専門用語を減らす 2人
- ・ 時間を短くする 1人
- ・ たまに見えにくいスライドがあった 1人

5 講義を通して印象に残ったことはなんですか？（複数回答）



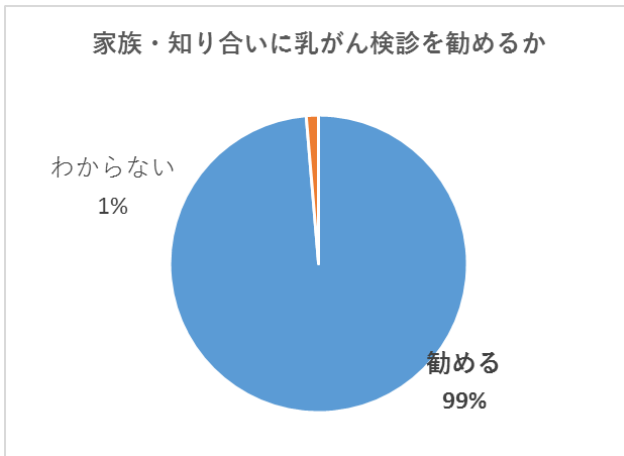
6 将来、自分自身が乳がん検診を受けようと思いましたか？



判断がつかない理由

- ・ まだ大丈夫かなと思ってしまう

7 家族や知り合いに乳がん検診の受診を勧めようと思いましたが？



8 他に聞きたい講義のテーマ

女の人に多い病気について。子宮、女性ホルモンについて

子宮頸がん、血液がん

子宮頸がんについてとその要望摂取について

舌に沢山口内炎ができ、蜂の巣のようになったり、手の指の皮膚が硬くなり痒みが出てくる症状は胃がんの初期症状であるということ。

大腸がんの遺伝性

タバコ、ドラッグの身体への悪影響

認知症

目が悪くなるメカニズム

■ 講義の様様

